#### 市民・事業者・行政が協働し 環境先進都市を実現する ひらかた環境ネットワーク会議 会報誌

NO. 64 冬号 令和 2 年 (2020 年)

# 環境ひらかた





#### ~エコフォーラム 2020 のご案内~

2007年2月に「第1回 ひらかたエコフォーラム」を開催して以来毎年実施し、今回で14回目を迎えます。ともすればマンネリ化してしまうところですが、その時々の環境に関するホットな事

柄を取り上げ、参加者の皆さんに関心を持ってもらえ るよう工夫しています。

今年もきっと「参加してよかった」と言ってもらえると 思います。ぜひご参加ください。(詳細は中面)

#### \*\*\*\*\* 次\*\*\*\*

新年のあいさつ	P 1
エコフォーラム 2020 開催	P2 • 3
各部会報告	P4•5
お知らせコーナー	P 6
環境トピックス VOL.30	P 7
環境ミニ知識	P 8

# でうかだ エコフォーラム 2020

#### さぁ! みんなで考えよう! 自然災害と温暖化

昨年の台風 19 号は関東地方や甲信地方、そして東北地方などで記録的な大雨となり甚大な被害をもたらしました。今回の「エコフォーラム」では、この台風 19 号から見えてきたものを取り上げ、みんなで考えたいと思っています。ぜひご参加いただきみなさんの思いや考えを聞かせてください。



## 環境表彰・取り組み報告会

環境保全に熱心に取り組んでいる人・団体・事業者、及び特色ある環境保全活動を行っている枚方市立の学校園の表彰とそれぞれの取り組み紹介があります。

#### ブースラリー

各ブースには、環境に関する展示や情報が満載! ネイチャークラフトや環境クイズ、エコドライブや自転車発電体験などもできるコーナーもあって楽しさいっぱい♪ (詳しくはチラシをご覧ください)

## 子ども用品リユースコナー

2019 年 6 月に、環境情報コーナー (サプリ村野内)にオープンした 子供服やおもちゃ・ベビー用品の「リユースコーナー」が出張します。 どなたでも無料でお持ち帰り頂けます。お一人 3 点まで!

不要になった子ども 用品の提供も 受け付けます

# 2月8日(土)10:00~

#### メセナ枚方会館







#### シンポジウム&ワークショップ

12:30~ 基調講演

「台風19号から見えてきたこと

~治水・防水・減災を考える~」

講師 : 澤井 健二 氏

(摂南大学名誉教授、京都大学工学博士)

13:00~ ワークショップ



写真は昨年のエコフォーラムより

# 台風19号はどんな台風だった? 特徴や被害は・・・?

性沙什?	発生後すぐに猛烈な勢力に発達。
特徴は・・・?	その後も勢力は弱まらず、本州に接近するまで勢力を保持
	・10月7日18時~10日21時
猛烈な勢力を維持した 期間は・・・?	・75 時間は観測史上3番目
	参考 第1位:1978年の台風 26号 96時間
勢力保持の要因は・・・?	第 2 位:2018 年の台風 22 号 90 時間
	① 台風のエネルギー源となる水蒸気を多く取り組むことができ
	る海面水温が大きく影響するが、それが平年より高かった。
	(発生後すぐの海面水温は平年比+1℃以上の 30℃以上、その後
	の日本近海の南の海面水温は平年比 1℃~2℃高い 27℃以上)
	② 勢力を弱める要因となる乾燥した空気の勢力が弱かった
	③ 偏西風が北に偏り、太平洋高気圧が広く張り出していた
被害は・・・?	大雨特別警報は13都県、河川の決壊は7件140河川の128カ所、
	土砂災害は20都県の821件、住宅被害は8万棟余りに上った
	(2019年11月6日のデータによる)



# 部会活動紹介

ひらかた環境ネット会議では、それぞれテーマごとに部会を結成し、主体的に活動を行っています。

## 環境教育部会

# 新年度に向け問題点の洗い出しを

早いもので、令和も2年となり、今年度ももう第4四半期を残すのみとなりました。 今期の環境出前授業もやっと山場を超え、残すはあと3回です。悔いを残す事の無い様に、 部会員一同頑張りたいと思っています。同時に、あと3ヶ月の内に、今期の実施事業の反 省点、問題点を洗い出して、来期の実施活動にフィードバックしてさらなる改善に繋げた いと思います。

今期の部会メンバーについては、前年度、環境問題や活動に関心を持って参加された3名の方に加えて、今年度新たに1名の方が部会員として活動を開始されました。

新しいメンバーも加わり、さらなる活動に取り組んでいきたいと思っていますので、これからも皆様のご協力、よろしくお願い致します。

## 自然エネルギー部会

# 自然エネルギーへの 理解と意識向上に大きく前進

令和元年度の「ひらかた自然エネルギー学校」第3回「自然エネルギースポット見学会」を10月19日(土)に開催しました。一般参加者のほか行政等を含め総勢30名の参加となり枚方市大型太陽光発電設備「枚方ソラバ」を皮切りに、市内にある"エネルギースポット"ということで、水素ステーション(水素カーの水素供給施設)、風力発電や太陽光発電、市民共同発電所等が設置されている各スポットを、マイクロバスの車中から見学しました。更に、"ピコ水力発電"のデモンストレーション及び穂谷自然農園での太陽光発電等の導入具体例を実際に見ていただき、市内における自然エネルギー導入状況を肌で知っていただきました。見学後行政から、枚方市の取り組む自然(再生可能)エネルギー対策について話していただき、その後参加者の方々からの感想も含め意見交換をしました。そこでは、「自然エネルギーという資源を大切にしたいと思った」「(環境等に関して)大人

達たちは、子どもに負担を 残さない行動すべき」等と いった意見等が続出し、 本見学会は環境や自然 エネルギーへの理解

・意識向上に繋がる機会となりました。







## まちづくい部会

# ウォーキングイベントの目的は・・・

今回のまちづくり部会からの報告は、もうすっかりお馴染みの「恒例ウォーキングイベント」です。この取り組み「一体何のために」実施しているかご存知ですか?毎回このコーナーでお伝えしているのですが、この取り組みの目的は「"街並み保存の推進"の一環として、自分たちの住んでいるまちの歴史的文化遺産や歴史的景観、新しい施設などを知ってもらい、安全で快適な住みよいまちづくりに活かしてもらう」ことにあるのです。

さて前置きはこのぐらいで、今回は樟葉駅前をスタートし、市民の森や、交野天神社などを巡りました。交野天神社の境内には、昨年の台風による倒木がまだ手付かずの状態でおかれていたり、途中の公園では大雨による水害を軽減するための貯水施設の工事が行われて

いるのも見ることもでき、まさに"楠葉の新旧"に触れる機会となりました。参加者からも、「ガイドの説明がよかった」「距離と時間がち

ようどよかった」「住んでいても知らないところ・知らないことがたくさんあったが知れてよかった」などの声をいただき、好評を得ることができました。次回は桜の季節に開催を予定しています。





## 公共交通部会

# 財政基盤確立の一翼を担うために!

ひらかた環境ネットワーク会議が平成18年4月に法人格を取得し、はや14年近い月日が流れました。その間、枚方市からの補助金は右肩上がりならぬ右肩下がりに減少し、NP0法人として経済的自立を促され続けてきました。しかし、環境活動(事業)でお金を稼ぐというのは大変難しいことです。特に、当法人のような「啓発活動」にあってはなおさらです。

ところが、そこに朗報が届きました。と言うのは、当部会が枚方市からの委託事業として作製している全転入世帯に配布している「ひらかた交通タウンマップ」が、公共交通利用促進事業として効果があり、また既存市民にも重宝されていることも評価され、寝屋川市でも作製されることになり、当部会で、その製作業務委託を受けることができたのです。

2019年11月末に、その「ねやがわ交通タウンマップ」の納品が完了し、全世帯12万世帯に配布される運びとなりました。

今後、マップ更新も視野に入れての事業ですが「財政基盤の確立」には遠く及ばないまでも、 少しでも財源を担保できるよう、付加価値が付く活動を行っていきたいと考えています。



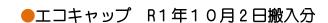
# お知らぜコーナー 合わせはひらかた環境ネットワーク会議事務 局までご連絡ください。

このコーナーの情報に関する申し込み、お問い

72-847-2286

## **◆◆◆**エコキャップの回収報告◆◆◆

エコキャップの 取り組みを通して、環 境問題に関心を持ち 行動するきっかけと なることを願って います



重量:320kg (取組開始からの累計:7,071.8 kg)

個数:137,600 個 (取組開始からの累計:3,040,874 個)

CO<sub>2</sub>削減量: 1,008 kg(取組開始からの累計: 22,276.17 kg)

搬入したエコキャップは、再生プラスチック原料として換金され、公益社団法人ドナルド・ マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパンに寄付され、全国で病気の子供とその家 族が利用できる滞在施設の建設費及び運営に充てられます。詳しくは公益社団法人ドナル ド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパンの H・P をご覧ください。

前回2019年冬号の報告で累計の数値が間違っていました。お詫びいたします。 【お詫び】

#### **☆★☆★☆** 環境ミニ講座のご案内 **☆★☆★☆**

残り2回となった今年度の環境ミニ講座を下記の通りご案内いたします。 是非ふるってご参加ください。

時間はいずれも  $13:30\sim15:00$  環境情報コーナーにて開催します。

2月27日(木) 「すっきり片付けてエコな暮らし ~終活リストアップ~」

3月26日(木) 「親子で実験!エコクッキング ~タピオカづくり~」



#### ◇◆◇◆◇環境ティ―ルームのお誘い◇◆◇◆◇

環境問題について気軽にワイワイと話し合える場。それが「環境ティールーム」です。 第7回、第8回のティールームを下記の通り行います。是非お茶をしに、気軽にお越しくだ さい。お待ちしています。

第7回 2月13日(木) 10:30~12:00 場所:環境情報コーナー 参加費:無料

話題にするのは・・・「便利な暮らしとエコとの両立」です

第8回 3月12日(木) 10:00~14:45分頃 集合・解散:サプリ村野駐車場

室池園地を散策し、園内施設でのランチ(昼食代 2,500 円)を楽しみ

ながら身近な自然環境について、みんなでお話しします。

「環境ミニ講座」及び「環境ティールーム」についての詳細は、公共施設に設置のチラシをご覧 **※** 頂くか、当法人にお問い合わせください

# 環境トピックス

Vol.30

私達を取り巻く環境は日々変化しています。最近の環境問題や、環境に関する事柄について「知ってほしい・知らせたい」情報などをこのコーナーで伝えていきます。今回は、「増加し続ける二酸化炭素の排出量」と「食品ロスを考える Part 3」の問題です。

#### ◆増加し続ける二酸化炭素排出量

持続可能性を追求する国際研究チーム「グローバル・カーボン・プロジェクト(CNN)」は、2019年12月4日に、2019年の化石燃料の使用に伴う二酸化炭素(CO2)の排出量を、その年の上半期の速報データから、石炭や石油、天然ガスといった化石燃料を燃やして排出される年間のCO2量を予測し、全世界で、2018年比で0.6%増え、3年連続して増加するとの予測を発表しました。

増加率は前年より下がり(17年の前年比1.5%増、18年の同2.1%増)、増加に鈍化の兆しは見られたものの、減少に転じさせることはできませんでした。

2015年に「パリ協定」が採択され、我が国においても排出削減に本腰を入れていかなければならないところですが、石炭火力発電の輸出などで「化石賞」の受賞常連となっている日本です。不名誉を返上するための努力を払ってもらうと共に、省エネや再生可能エネルギーの普及など更なる対策強化に取り組んでいくことが望まれます。

#### ◆食品ロスを考える Part3

食品ロスの問題を初めてこのコーナーで取り上げたのは 2016 年の秋号でした。そして 2019 年の夏号で 2 回目を取り上げました。ではまた何故今回この問題を取り上げたのかと いうと、実は、前回記事にした直後の、2019 年 10 月に「食品ロス削減推進法」が施行され たからなのです。

昨今食品メーカーや卸売業者など、様々な分野で食品ロスの削減に向けた取り組みがなされています。例えば賞味期限の表示の変更や、AIの活用による廃棄ロスの削減、さらにフードバンクの活用や、受発注制度の改善等々。また私たち消費者への行動の改善を促すような取り組みなどもあります。

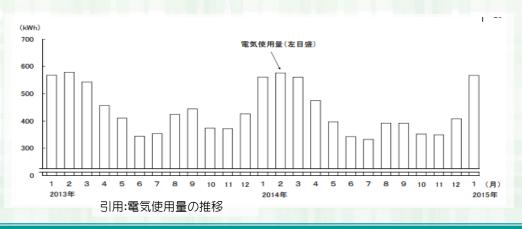
2018年の世界の飢餓人口は8億2千万人以上(国連WFPの推計による)とみられ、9人に1人が飢餓に直面していると言われていますが、こうした状況を知り、一人一人ができることか実践し、食品ロスの削減に努めたいものです。

# 環境ミニ知識

新聞、テレビ、ニュースなどで見聞きするけれど、 あまり知らない「言葉」や「現象」について少し 知ってもらえたらいいな!と、 ミ二知識を紹介するコーナーです。

#### 冬と夏「消費電力」どっちが多い?

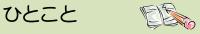
エアコンの温度設定について、夏はよく耳にしますが、冬はあまり聞きません。そんなことから夏の方が電 気使用量が多いというイメージがあるのかもしれません。しかし、下のグラフのように、実は冬の方が多 いのです。エアコンは、外気温と設定温度の差が大きいほど消費電量が大きくなるからです。ご存知でし たか?



#### マイクロプラスチック 意外なものが原因に!?

最近大きな環境問題として取り上げられているマイクロプラスチックですが、意外な ものもその原因になっていることをご存知でしょうか。歯磨き粉、洗浄ジェル、顔用クレ ンザーなどはよく聞かれると思いますが、タイヤや合成の靴底もその原因の一つ です。ご存知でしたか?





あけましておめでとうございます。本年もどう ぞよろしくお願いいたします。

さて今年の事務局の抱負は、事務局として皆さ んが活動しやすいようにサポートするという事は 勿論ですが、加えて「居心地のいい楽しい団体」「会 員さん同士の交流が活発な和気あいあいとした団 体」になるようにしていきたいと思っています。

そのために、新たな企画も考えています!(^^)! お楽しみに~♪

(橋橋橋)

#### ひらかた環境ネットワーク会議 会報「環境ひらかた」第64号

令和2年1月1日発行(年4回発行)

072-847-2286

発行:(特活)ひらかた環境ネットワーク会議 〒573-0042 大阪府枚方市村野西町5番1号



サプリ村野内(旧村野小学校)

FAX 072-807-7873

Eメール jimukyoku@hirakata-kankyou.net ホームページ http://www.hirakata-kankyou.net 発行責任者:伊丹 均 編集責任者: 丸井 晶子

この発行誌は再生紙を使用しています

電話